

# 貸借対照表

2024年 1月31日 現在

セーフティ&セキュリティ 株式会社

(単位：千円未満切り捨て)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>【流動資産】</b>	137,647	<b>【流動負債】</b>	22,930
現金及び預金	51,265	買掛金	2,747
売掛金	29,694	未払金	7,309
商品	28,937	未払費用	4,563
貯蔵品	190	未払法人税等	355
前渡金	4,876	前受金	959
立替金	135	預り金	995
前払費用	2,405	賞与引当金	6,000
未収収益	0	<b>【固定負債】</b>	107,373
短期貸付金	1,000	長期借入金	107,373
未収入金	6	<b>負債の部合計</b>	130,303
未収消費税等	46	<b>純 資 産 の 部</b>	
リース投資資産	9,393	<b>【株主資本】</b>	36,960
繰延税金資産	10,000	資本金	10,000
貸倒引当金	△303	利益剰余金	26,960
<b>【固定資産】</b>	29,617	利益準備金	1,380
<b>【有形固定資産】</b>	3,906	その他利益剰余金	25,580
建物附属設備	1,039	繰越利益剰余金	25,580
車両運搬具	217		
工具器具備品	2,650		
<b>【無形固定資産】</b>	3,899		
ソフトウェア	3,899		
<b>【投資その他の資産】</b>	21,811		
投資有価証券	12,000		
出資金	20		
敷金	6,965		
差入保証金	2,237		
長期前払費用	466		
預託金	122	<b>純資産の部合計</b>	36,960
<b>資産の部合計</b>	167,264	<b>負債及び純資産合計</b>	167,264

## 注 記 表

セーフティ&セキュリティ 株式会社

この計算書類は、「中小企業の会計に関する基本要領」によって作成しています。

### 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券の評価方法は、次によっております。

①時価のあるもの

期末日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）

②時価のないもの

移動平均法による原価法

#### 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産については、最終仕入原価法による原価法（貸借対照表価額については、収益性の低下に基づいて簿価を切り下げる方法）によっております。

#### 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

建物附属設備については定額法を採用しています。

車両運搬具、工具器具備品については定率法を採用しています。

(2) 無形固定資産

ソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

#### 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権について法人税法の規定による法定繰入率により計上しております。

(2) 賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込み額に基づき計上しております。

#### 収益及び費用の計上基準

収益については実現主義により、費用については発生主義により計上しております。

#### その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。